



2018年10月26日

各 位

上場会社名 GMB株式会社
 代表者 代表取締役会長 松岡 信夫
 (コード番号 7214)
 問合せ先責任者 常務取締役 善田 篤志
 (TEL 0745-44-1911)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年6月4日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,100	900	800	400	76.76
今回修正予想(B)	31,900	780	980	630	120.90
増減額(B-A)	△1,200	△120	180	230	
増減率(%)	△3.6	△13.3	22.5	57.5	
(ご参考)前期第2四半期実績(2018年3月期第2四半期)	33,482	1,555	1,725	950	182.31

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	68,700	2,100	1,800	1,000	191.90
今回修正予想(B)	65,000	1,700	1,500	950	182.30
増減額(B-A)	△3,700	△400	△300	△50	
増減率(%)	△5.4	△19.0	△16.7	△5.0	
(ご参考)前期実績(2018年3月期)	65,957	2,783	2,853	1,742	334.42

修正の理由

上半期は韓国や中国における新車用部品や米国の補修用部品の販売が伸び悩んだことなどにより、売上高および営業利益は当初予想を下回る見込みであります。しかしながら、一定の為替差益などが見込めることから経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は当初予想を上回る見込みであります。

また、通期の業績予想につきましては、韓国や中国における新車用部品を中心に上半期から大きな改善が見込めないことから、売上高および利益面は当初予想を下回る見込みであります。このような状況に対して、グループ一丸となり、新規顧客の開拓や収益性の改善、品質の維持改善や品質保証体制の強化に努めてまいります。

なお、2019年3月期第2四半期決算短信は、2018年11月1日に開示する予定であります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上